



市立図書館今月の行事

- 11/7(木) ・お話の国たんぽぽ
午前11時～ 対象：1歳～4歳
- 11/9(土) ・図書館ツアー
午後2時～3時
定員：5名(先着順)
- ・英語おはなし会
午前11時～ 対象：0歳～小学生
- 11/10(日) ・第5回 吉川市図書館を使った
調べる学習コンクール表彰式
午前11時～12時
場所：おあしす多目的ホール
- ・バリアフリー映画会
『グーグーだって猫である』(116分)
午後2時～4時
全編に日本語字幕・音声ガイド付
場所：おあしす多目的ホール
対象・定員：一般 110名(先着順)
- 11/15(金) ・赤ちゃんおはなし会
午前11時～ 対象：3ヶ月～1歳
- 11/22(金) ・読書会『人間失格』太宰治/著
午前10時～12時
場所：ミーティングルーム4
- 11/23(土) ・おはなしの国ひまわり
午前11時～ 対象：4歳～小学生

2019年の文学賞



文学賞	作品名
芥川龍之介賞	『むらさきのスカートの女』 今村夏子
直木三十五賞	『渦 妹背山婦女庭訓 魂結び』 大島真寿美
吉川英治文学賞	『鏡の背面』 篠田節子
吉川英治文学新人賞	『歪んだ波紋』 塩田武士 『ハロー・ワールド』 藤井太洋
吉川英治文庫賞	『十津川警部』 シリーズ 西村京太郎
松本清張賞	『へば侍』 坂上泉
太宰治賞	『色彩』 阿佐元明
三島由紀夫賞	『いかれころ』 三国美千子
山本周五郎賞	『平場の月』 朝倉かすみ
谷崎潤一郎賞	『飛族』 村田喜代子
柴田錬三郎賞	『彼女は頭が悪いから』 姫野カオルコ
泉鏡花文学賞	『ひよこ太陽』 田中慎弥
日本推理作家協会賞	長編部門『凍てつく太陽』 葉真中顕 短編部門『学校は死の匂い』 澤村伊智
河合隼雄物語賞	『ののほな通信』 三浦しをん
新田次郎文学賞	『月まで三キロ』 伊与原新
本屋大賞	『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ

市立図書館・今月の展示

YA 展示『映画×本・ドラマ×本』



映画化・ドラマ化された本を集めました。既に映像で観た作品も、まだ知らない作品も、この機会に本で味わってみてはいかがでしょうか？

児童展示『どんな冬がすき？』『楽しいクリスマス』



もうすぐ冬がやってきます。冬と言えば、みんなはどんな冬を思い浮かべるかな？ 図書館の本でいろいろな冬を探してみてください。

11月も引き続き展示しています。

- 一般展示 『スタッフおすすめ本』
- 『バリアフリー映画会展示』
- 参考展示 『ガンバレ～！ 中高年・応援展示』
- ミニ展示 『紅茶』



20周年
記念コラム

あのころの文学賞

1999年に市立図書館が開館しました。
あのころの文学賞をご案内します！

芥川賞

玄月 『陰の棲みか』
藤野千夜 『夏の約束』

直木賞

なかにし礼 『長崎ぶらぶら節』
佐藤賢一 『王妃の離婚』
桐野夏生 『柔らかな頬』



『柔らかな頬』は2001年に映画化。2006年にドラマ化がされています。

各図書室より

視聴覚ライブラリー



『ホッとしたいときに読みたい本』

11月は紅葉が見ごろの季節、外の景色を楽しみながら散歩をするのも良いですね。

また秋といえば「読書の秋」ということで、今月の一般特集は読んだあとに心がホッとするような本を揃えてみました。家の中でコーヒーや紅茶を飲みながら、ゆったりとした気分で読んでみてはいかがでしょうか？

読書サロン ～お茶を飲みながら～

第2回 朝井まかて『阿蘭陀西鶴』(おらんださいかく)

日時：11月10日(日) 午前10時～12時

場所：視聴覚ライブラリー4階多目的室

定員：10名(先着順)

視聴覚ライブラリーへ直接または電話

981-8113まで

※第3回は12月8日(日)

あさのあつこ『花を呑む』



らいぶらりーのおはなしかい

11月13日(水) 午前11時～
申込み不要



中央公民館図書室



『冬のビタミン』

11月7日は「立冬」です。丁度この頃は、紅葉が深まる時期『楓蔦黄』(もみじつたきばむ)から山茶花が咲き始める『山茶始開』(つばきはじめてひらく)という、季節を表す七十二候の言葉の移り変わりがあります。

年末に向け冬支度を始める方もいらっしゃるでしょう。この季節を大切に豊かに過ごすためにちょっとしたヒントになる本を集めました。

ぜひ、お立ち寄りください。

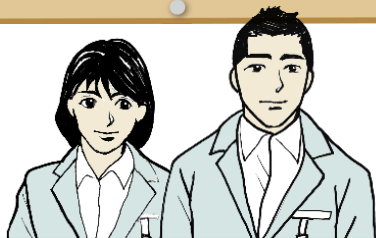
旭地区センター図書室

『寒さ対策は万全に』

街路樹が色づき、すっかり秋も深まりました。旭の健康展示は『寒さ対策は万全に』をテーマに、寒さに負けない健康知識の本を集めました。おすすめ展示は『旅&アウトドア特集』です。秋空の下で楽しいアウトドアライフをお過ごしください。

スタッフおすすめ本

今月の担当は
視聴覚ライブラリー図書館の
Mスタッフです



吉川市内の図書館・図書室で働くスタッフのおすすめ本を毎月交代で紹介していきます。



『たゆたえども沈まず』 原田マハ/著 幻冬舎 Fハラ
明治時代、林忠正と加納重吉はパリへ渡り、美術商として日本美術を紹介します。ゴッホの弟であるパリの美術商と出会い親交を深めていきます。そして、ゴッホは日本美術の影響を受けていくことになるのです。ゴッホ兄弟の、お互いを思い合い、葛藤して、支え合う関係が描かれています。また、浮世絵や印象派の絵画に興味を持てる小説です。

今月の新刊 の中からおススメを紹介！

一般



『紅茶セラピー』 齊藤 由美/著 富田 勲/監修 ワニブックス

498.58 円

紅茶は「健康」と「きれい」を作る魔法の飲み物! インフルエンザの予防効果や、リラックス効果など、紅茶のもたらす健康効果のメカニズムをわかりやすく解説し、暮らしの中に気軽に取り入れる方法について紹介する。

(TRCMARC より)

児童



『おばけでんしゃ』 内田 麟太郎/文 西村 繁男/絵 童心社

E 才

おばけ電車は、おばけを乗せて走ります。ようかい駅を出発! 火の玉飛びかう、くらやみ駅。雪女のいる、さむざむ駅。さあ、次の駅ではどんなおばけに出会えるかな…?

(TRCMARC より)